

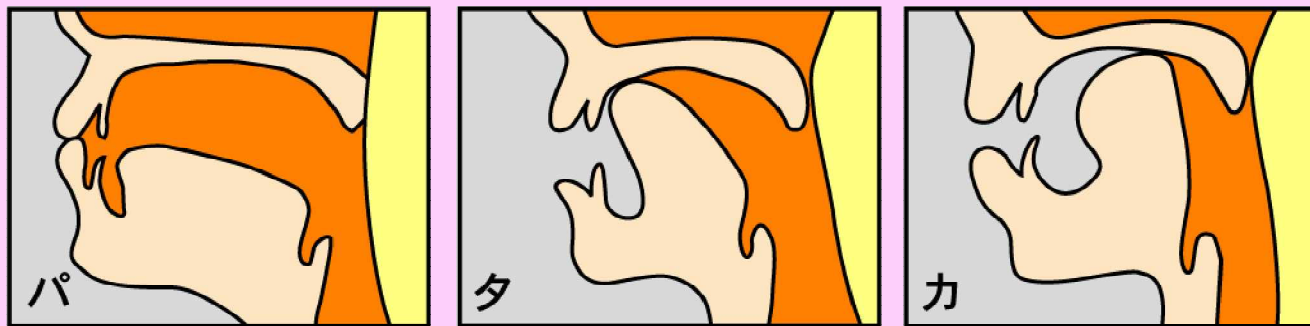
オーラルディアドコキネシス

■ 測定方法

「パ」、「タ」、「カ」をなるべく早く繰り返し発音させ、10秒間測定して1秒間に換算する。測定中の息継ぎを被検者に許可しておく。

■ 記 録

- ①発音にあわせて検者が紙に鉛筆などで点々をうち、後で数える。
- ②発音にあわせて検者がカウンターを用いて計数する。
- ③電卓（シャープ製またはキャノン製）で 1 + = キーを押した後、発音にあわせて検者が = キーを押して計数（福井県歯科医師会方式）



■ 評価

- 「パ」は口唇の動き 「タ」は舌前方部の動き 「カ」は舌奥部の動きを評価する
- 1秒当たり6回未満が舌口唇運動機能低下とする
- 「パ」「タ」「カ」の音が「マ」「ナ」「ンガ」となる場合、鼻咽腔閉鎖不全の可能性はある